

柏原の立圓寺には、ゲラティック号のいかりや、犠牲となった二人の乗組員の慰霊碑が置かれています。



= 7 =
ゲラティック号
の打ち上げ

昭和54年10月
(柏原海岸)



台風二十号によって海岸に

昭和五十四年十月十九日、台風二十号の高波や強風を受け、大型の貨物船が柏原海岸に打ち上げられました。この船は、インドネシア船籍のゲラティック号で、長さ百五十五メートル、重さ約六千三百トン。救援米を運ぶため清水港を出てすぐの出来事でした。

この船は、しばらくの間、海岸に置かれた後、六か月かかって解体処理されました。

船を見物する人で大にぎわい

当時、私は消防団で台風に備えていました。夜、ほかの団員が防潮堤の見回りに行ったとき、船が海岸近くにおいておかしいという話があり、翌日見ると、大きな船が傾きもせず打ち上げられていて、とてもびっくりしました。それからというもの、海岸は大勢の見物人でにぎわいました。県外から来る人もいたり、露店も出たりするほどでしたよ。

今では、当時と比べて海岸が狭くなり様子も変わりました。私の子どものころは、波打ち際までたどり着くのに大分歩いたものです。



元吉原地区生涯学習
推進会顧問

鈴木 克己さん
(中柏原新田)

こちら編集室

待ちに待った国体が開幕しました。期間中は、ことしの夏の涼しさを忘れてしまうほど、真夏のような天気。会場の中も同様に選手や観客の熱気に包まれました。最終種目の成年男子200mリレーでは、見事静岡県チームが優勝

し、盛り上がりは最高潮に。広がる歓喜と感動の輪に地元開催の幸せを感じました。

秋季大会まであとわずか。夏季大会同様、温かなおもてなしと熱い声援で全国から来る皆さんを迎えたいですね。

人口	242,799人 (前月比+100)
男	120,789人 (+30)
女	122,010人 (+70)
世帯	85,005世帯 (+86)
9月1日現在	
編集・発行	富士市総務部広報広聴課
〒417-8601	静岡県富士市永田町1-100
☎0545-51-0123(代)	☎0545-51-1456



平成十五年十月五日号

ホームページ <http://fujishi.jp/>
(<http://www.city.fuji.shizuoka.jp/>でも接続できます)

広報ふじは環境に優しい古紙100%の再生紙と大豆油インキを使用しています